



西早稲田中だより

新宿区立西早稲田中学校 03(3205)9674

西早稲田祭フォトギャラリー

10月29日(土)に第12回目となる西早稲田祭が開催されました。今年度は午前中に舞台発表、午後に作品展の鑑賞という新しいスタイルの西早稲田祭となりました。文化部の発表や、各学年の工夫された総合発表を、どの生徒も真剣であたたかい態度で鑑賞することができました。



生徒会のオープニングセレモニーで披露された創作美術部制作のビッグアート。生徒会目標の「想像×創造=想造」からとった「想造」の字は書道部が書いたものです。



E S S部の英語劇「アラジン」(上)
コーラス部+有志合唱の「大地讃頌」(下)



書道部のライブパフォーマンス
JRC部のプレゼンテーション



吹奏楽部

工夫が凝らされた三年生の総合発表



道徳授業地区公開講座

道徳授業地区公開講座ではゲストティーチャーとして、車椅子ランナーでパラリンピックメダリストの廣道純さんにお越しいただき、講演をしていただきました。

講演では、交通事故で車椅子生活になってしまった話から、車椅子の競技に惹かれていく話、英語ができないながら気持ちを伝えてチャンピオンに教えを乞うた話、ライバルの話など、どんな時にも前向きに生きる姿勢を伺うことができました。講演の終わりには、本物のメダルを見せてもらえたり、実際の車椅子選手が使うレーサーに代表生徒が乗せてもらえるなど、パラリンピックを身近に感じることもできました。2020年の東京パラリンピックに向けて出場、そしてメダルを狙っているという廣道さん。その前向きな姿勢を見習っていききたいですね。

(道徳担当 久保 直美)



2年 職業体験学習

2年生は1学期から準備を進め、9月5日(月)～7日(水)の三日間、生徒155名が55ヶ所の事業所で職業体験学習を行いました。体験先は、保育園、幼稚園、児童館、ホテル、飲食店、交通局、事務、清掃、博物館、消防署、図書館など様々で、1事業所ごとに少人数の班になり、仲間とともに体験をしました。それぞれの体験先では、真剣な表情で業務を体験させてもらったり、

飲食店ではお昼の忙しい時間帯に一生懸命になって仕事を捌こうとしたりする姿を見ることができました。3日間の体験を終え、学校に戻ってきた生徒たちは、皆充実感に満ちた表情をしていました。事後学習では新聞をまとめ、クラス内での発表を行いました。新聞では「仕事の大変さや楽しさ、礼儀の大切さを知ることができた」「いつも働いている人たちに感謝したい」など、

働くことの大変さや感謝することを学んだ感想が数多くありました。三日間の体験学習で学んだことを、これからの学校生活や将来の自分の進路選択に生かしましょう。改めて、お世話になった事業所の方々に心からお礼申し上げます。三日間ご協力いただき、誠にありがとうございました。

(2学年 金子 諒)



1年 地域との防災訓練

9月17日(土)に、1年生の生徒が、地域の方、消防署の方と共に行う「地域との防災訓練」が開催されました。訓練では、心肺蘇生法、消火訓練、仮

設トイレの設営や、映像を用いて災害時対応について学びました。1年生は、時に協力しながら、一つ一つの訓練に真剣に取り組み、災害時の対応を実際に体験することができました。今回の訓練を通じ、地域の方と災害時対応の共通理解を深めました。実際の災害が起きた時に、今回の経験が生きてくることになるでしょう。

(1学年 矢作 俊平)

